

星槎大学校友会

# 会報



～星を渡るいかだの集い～

第13号

発行 2026年5月吉日

編集:星槎大学校友会 事務局



星槎大学 学長 西村 哲雄

今校友会の皆さまへ

横浜では、八重桜が満開となり、春風が心地よい季節となりました。校友会の皆さま方におかれましても、益々ご活躍のことと存じます。

さて、2026年4月11日、星槎大学・大学院の入学式が挙行され、学部生908名、大学院修士課程38名、同博士課程3名、教育実践研究科13名が入学されました。学生の学びをしっかりと支援して、卒業・終了まで導いていきたいと思っております。

校友会の皆様方のご理解、ご支援、ご鞭撻をお願い致します。

## 会長挨拶

このたび星槎大学・大学院校友会の会長を拝命し、1年目を迎えました。いつも温かく支えてくださる周りの皆さまに心から感謝しています。校友会同士のつながりが広がることで、学びや活動がさらに楽しく豊かなものになると信じています。今年もより一層ブロック活動を一緒に盛り上げてドキドキしちゃいましょう。星槎に関わる皆様、どうぞよろしく願いいたします。

星槎大学・大学院校友会 会長  
関西中国四国ブロック 木下 達夫

## 副会長挨拶

前年度から副会長を拝命しております横山です。

所属は関西中国四国ブロックになります。以前までブロック長でしたが、渡部ブロック長に就任していただきました。新しく副会長として皆様の足を引っ張らないように頑張ってお参ります。住んでいるところは岡山県です！年に数回横浜への移動は厳しいですが、1年間頑張っていこうと思っております。

校友会に関しては課題が山積していますが、役員一同協力し、支えあって運営しております。皆様のご協力をよろしく願いいたします。また、絶賛役員募集中です！我こそはという方はご連絡いただけますと幸いです。



AIで作ってみました！あんまり似てないなあ(汗)

星槎大学・大学院 校校友会 副会長  
関西中国四国ブロック 横山 暁大

校友会の皆さま、星槎大学・大学院を卒業され、仕事や家庭、地域でのご活躍をされて、きっと素晴らしい毎日を送っていると存じ上げます。星槎大学・大学院はいつでも、どこにいらがらでも学べる素晴らしい学校です。

星槎の3つの約束「人を認める」「仲間を作る」「人を排除しない」この3つの約束の気持ちをもって向き合っていけば、きっとどんなこともうまくいくはず。

卒業後も「学びたい、知りたい、仲間をつくりたい」という気持ちを持つみなさんは多いはず。そんな皆様もつ素敵な経験談やいまのお気持ちを校友会や在学生の仲間に聞かせていただけませんか。

校友会では地域ブロックのセミナー活動を通じての情報交換や学びの場となる企画を予定しております。校友会は卒業後も「学びたい、知りたい、仲間をつくりたい」に寄り添えるそのような場でありたいと願っています。

どのようなかたちで、社会で活かしているか、きっと校友会でしか聞けない貴重な意見に出会えますよ。愚痴をこぼしたって大丈夫(笑)

素晴らしい仲間が楽しく集える、そんな校友会がここにございます。機会を通じ皆さまとお会いできることを楽しみにしています。その時は是非ご参加ください。

星槎大学・大学院 校友会副会長  
中部ブロック 井上 慶一

## ブロック報告

### 北海道ブロック

みなさんこんにちは、北海道ブロックの小野寺です。

私は、昨年4月から高齢者福祉にかかわる仕事に就きました。10数年ぶりのフルタイム勤務です。

以前の仕事と共通するところもありつつ、新たに学ばなければならないこと、さらに10数年で変わっている制度のこと等学びつつ実践の日々を送っています。地域の高齢者や関係機関の方とかかわらせていただく中で、様々な困りごとや課題に直面する毎日で、地域で共生するとはということも考えさせられています。

校友会の活動にはあまり関わっていない現状ですが、今後は何かできることがあればと思っています。よろしく願います。

北海道ブロック 小野寺 麻子

## 東北ブロック

校友会の皆様こんにちは。  
東北ブロックの國分 龍三です。

校友会員の皆様におかれましては益々のご清栄のことと存じます。

春本番時期を迎え、昨年に続き熊の出没が懸念される東北地方ですが、それにはめげず今年も微力ながら校友会活動に積極的に協力いたしますので、宜しくお願い致します。当ブロック会員の皆様におかれましても校友会活動にご理解とご協力をお願い致します。

東北ブロック 國分隆三

## 関東ブロック

令和3年修了の熊谷です。在学中は、北方の異民族アイヌ音楽を素材に創作活動を取り入れた中学校での学習活動を展開させることによる、異文化理解を深める学習活動を研究してまいりました。

多様化する今日、多文化共生を意識した生活スタイルが定着していくことは言うまでもありません。これらの研究を、さらに推し進め、あらゆる教育活動の場面で実践していきたいと考えています。

関東ブロック 熊谷 佳和

## 中部ブロック

3月といえば、卒業、引っ越し。4月になれば、入学、進級、就職、転職もあるかもしれませんね。私も3月で今の仕事を辞め、転職することにしました。

今までは、放課後等デイサービス事業所で管理者・児発管だったので、星槎で学んだことを職員に伝える立場でしたが、今度は、直接、支援に活かせるかなあと考えています。

研修会など校友会のブロック活動も以後、活発にしていきたいと思っておりますので、会員の皆様のご参加をお願いしたいと思います。

中部ブロック 杉山 紀久恵

## 関西中国四国ブロック

卒業後の道は違っていても「あの頃が懐かしい」と思い返せるのは、皆さんがいるからです。学生という立場で年齢や立場も関係なく濃密な時間を共有することができたからだと感じます。校友会は、単に過去を懐かしむだけでなく、新しい未来を創造し発信する場でもあります。どうぞ温かい心で見守って頂ければ幸いです。

関西・中国・四国ブロック 渡部 悠司

## 九州沖縄ブロック

九州・沖縄ブロックの計良です。早いもので、星槎大学大学院を受験してから10年が経ちました。当初は順調とはいかず、試行錯誤の末、4年後に修了証書を手に入れました。締切が迫る中、主査の指導をオンラインで受けながら修正を重ね、修士論文を提出した経験は今も強く印象に残っています。修了後も

校友会に参加し、星槎との関わりを継続しています。教育現場で働く中で多くの学びを得ており、3月には「仲久徳先生」のAI・ICTに関する講義も受講することができました。

九州・沖縄ブロック 計良清美

## 大学院ブロック

大学院ブロックの荻野貴美子です。大学院ブロックの活動はしばらくありませんでしたが、今回の総会の後に復活しました。

大学院ブロックとして、2026年2月14日に独立行政法人国立病院機構東長野病院副院長小児科医の関ひろみ先生をお迎えし、「こどもたちへ何をどのように支援すればいいのかー医療の立場からー」を講演していただきました。関先生のお話は、こどもの病気と対応だけでなく、現在の日本のこどもさん方の病気の傾向もふまえた興味深い内容でした。また、私からも医療的ケアに携わる者として、報告をさせていただきました。今後大学院ブロックは、少しずつ活動を広げてまいりたいと思います。どうぞよろしく申し上げます。

大学院ブロック 荻野 貴美子

## 校友会担当教員

岩澤一美先生

校友会の活動を支えていただいております。ありがとうございます。これからもどうぞよろしく願いいたします。

植村和弘先生

校友会のみなさま、はじめまして。星槎大学横浜事務局の植村和弘と申します。星槎大学陸上競技部の監督を務めさせていただいております。皆さんとの素晴らしい思い出と絆を築いていきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

## お知らせ

新役員紹介…中山千智さん（大学院ブロック）

こんにちは。はじめまして。中山千智（なかやまちさと）です。このたび、校友会にて活動させていただくことになりました。2023年9月に星槎大学大学院を修了し、現在も客員研究員としてお世話になっております。微力ながら、皆様のお力添えができればと思いますのでどうぞよろしく願いいたします。

## ○第13回 校友会総会開催のお知らせ

\*第13回星槎大学・大学院校友会総会は2026年5月30日（土）13:30～14:30で星槎大学横浜事務局（十日市場）で開催します。興味のある方はぜひ現地にお越しください。大歓迎です。